

今号の主な記事

- ◇山口支所が3月9日から
山口センター1階へ2面
- ◇墓参バスの利用者募集4面
- ◇インターカレッジ西宮の受講生募集...4面
- ◇保健だより8面



患者の皆さんのニーズに対応した最善の医療を提供していくことを心がけています(上写真)。医師や看護師が医療安全パトロールを行い、医療事故防止に取り組んでいます(左上写真)。院内の画像診断システムを地域医療にも還元し、診療所などと連携しています(左下写真)。

市立中央病院

診療体制の充実・経営健全化

「地域医療」の向上へ

あり方検討委員会

市立中央病院は患者の皆さんからの信頼を第一と考え「高度な医療を優しく、確実に」を理念に、地域医療を充実させるための取り組みを進めています。
今後引き続き、地域の公立病院として患者の皆さんが安心して医療を受けられるように、「中央病院あり方検討委員会」から答申を受けました。答申を踏まえて検討した診療体制の充実や経営健全化などを着実に進め、市民の皆さんに高度な医療を提供していきます。

市立中央病院は厳しい経営状況のなか、公立病院としてのあり方を検討するため、平成19年度に医療関係者や有識者からなる「中央病院あり方検討委員会」を設置。同委員会で幅広く議論し、市民3500人を対象にアンケート調査をした結果をもとに、昨年3月に答申を受けました。その内容の要点は以下のとおりです。

①救急医療、高度医療(特化) 専門化、緩和ケア、総合的ヘルスケアの分野で公立病院としての役割を果たすこと
②市からの支援を受けながらも経営健全化の努力をし、経営形態についても変更を検討すること

この答申を受け、検討した市立中央病院が目指す地域医療に全力で取り組んでいきます。

救急医療

急な発熱やけがなど、夜間の救急医療ニーズにこたえるため、市立中央病院は、救急医療体制を整備しています。

今後も医師の確保などに努め、軽症から中等症までの救急体制を充実させるとともに、他の医療機関と積極的に連携し、救急医療に貢献していきます。

高度医療

市立中央病院は特化・専門化



リラックスして治療を受けることのできる外来化学療法室

緩和ケア

開設するなど、今後も高度医療を充実していきます。

終末期の患者の皆さんに対して、身体的、精神的な苦痛を除去する医療を提供することを「緩和ケア」といいます。
社会的な要請にこたえるため、緩和ケアを専門に提供する病床を整備していきます。

総合的ヘルスケア

現代では「病気になったから治療する」というだけでなく、「健康」「未病」(まだ病気ではないが、その危険が高い状態)などの様々な状態に対して医療機関などによる積極的なかわりが必要とされています。
保健や福祉部門などともしっかりと連携し、市民の皆さんの健康管理を積極的に応援していきます。

「健康」「未病」(まだ病気ではないが、その危険が高い状態)などの様々な状態に対して医療機関などによる積極的なかわりが必要とされています。
保健や福祉部門などともしっかりと連携し、市民の皆さんの健康管理を積極的に応援していきます。

環境整備

地域医療を向上させるためには地域のすべての医療機関が緊密に連携する必要があります。
市立中央病院は、これまでも地域医療連携室の活動などを通じて、市内の診療所や病院との連携を図ってきました。今後は、その体制をより充実し、地域全体の医療の向上に寄与していきます。

経営健全化

中央病院は市からの支援も受けて運営しています。今後とも一定の収益を上げるとともに、無駄を省くなどの経営改善に向けて全力を注いでいきます。
答申では、現在の「地方公営企業」という経営形態の変更も提言されました。これを踏まえ、今後の経営形態についてもさらに検討を重ねていきます。

「病院機能評価」認定を受けました



市立中央病院は、質の高い医療の提供を評価する「病院機能評価」の認定を日本医療機能評価機構から受けました。
今後も医療の質と患者サービスの改善・向上を継続的に行っていきます。

1個人2団体 教育振興に貢献 教育功労者表彰

教育委員会は、教育の振興と発展に功績のあった1個人2団体を教育功労者として、2月27日に表彰します。
問合せは教育総務グループ(0798・35・6869)へ。

大塚 雅也さん

夙川小学校の通学路(雲井橋通り)で18年間、毎朝児童の安全を見守り、交通整理のボランティアを続ける。高齢などのため引退するが、今も週一回程度、通学路の見守りボランティアを行うなど、児童の交通安全指導に大きく貢献。



大塚 雅也さん

西宮市吹奏楽連盟

永年にわたり合同演奏会(年2回)を開催し、兵庫国体やプラス・フェスティバルなどで大



プラス・フェスティバルコンサートでの演奏

きな役割を担うなど、吹奏楽の振興と技量の向上に尽力。中学、高校の吹奏楽部活動の活性化や全国コンクールなどで優秀な成績を収めることに貢献するなど、吹奏楽の振興に大きく寄与。

子ども環境活動 支援協会

市と協働で進めている地球ウ



子ども環境活動支援協会が市とともに推進している環境学習

オッチングクラブの事務局として、設立以来10年、子どもたちへの環境学習支援など、市民の環境学習活動の推進に尽力。
学校へ環境学習の情報・資料(学習支援マップなど)の提供、「企業と連携した環境学習支援プロジェクト」などへカリキュラムを提供するなど、環境教育に大きく寄与。

推計人口 47万9387人 (女26万2263人、男22万7124人)
世帯数 20万3030 面積 100.18km²
平成21年(2009年)2月1日現在